NEWS　RELEASE
SHOKO CHUKIN BANK

商工中金

2026 年 11 月 2 日
商　工　中　金

スパ&リゾートホテルを運営する株式会社ホテル三日月に対し、サステナビリティ・リンク・ローン（ＤＸファイナンス）でサポート

株式会社商工組合中央金庫（本社：東京都中央区、代表取締役社長：関根 正裕、以下「商工中金」）の**千葉支店**は、**株式会社ホテル三日月**（本社：千葉県木更津市、代表者：小髙 芳宗）に対し、サステナブル経営に必要な資金として 5 億円を融資しました。本融資については、サステナビリティ・リンク・ローンのうちＤＸファイナンス(※1)を適用しています。

同社は、宿泊施設や温浴施設を備えたスパ&リゾートホテルの運営を手掛けています。近時では、顧客サービス（CX）向上と業務省人化に対応するため、デジタルトランスフォーメーション（ＤＸ）の推進に取り組んでいます。

今回同社は、調達した資金を活用し、デジタル技術を活用した事業運営の高度化を推進します。経済産業省の認定制度「ＤＸ認定（※2)」の取得を KPI として設定し、本プロジェクトに取り組むことで、経営の持続可能性を高めるとともに、経済的価値と社会的価値の向上を目指します。(※3)

(※2)「情報処理の促進に関する法律」に基づき、「デジタルガバナンス・コード」の基本的事項に対応する企業を国が認定する制度

商工中金は、ＢＩＰＲＯＧＹ株式会社（※4）と協業し「ＤＸ・ＩＴ診断プロ」（※5）を実施するとともに、現地訪問や経営者との対話を通じた綿密な事業性評価を行い、同社の強みと課題、目標(KPI)を共有。同社の企業価値向上に必要な資金をサステナビリティ・リンク・ローン（ＤＸファイナンス）にて融資するとともに、ＤＸ認定の取得に向け必要な戦略やロードマップの策定、申請手続きをサポートするなど、伴走支援していきます。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまのサステナブル経営の取組みを積極的にサポートしてまいります。

【株式会社ホテル三日月の概要】

所　在　地	千葉県木更津市北浜町 1
代　表　者	小髙 芳宗
資　本　金	1,000 万円
従 業 員 数	1,500 名（2026 年 4 月現在、グループ合計）
設　　立	1961 年 11 月



【同社　宿泊施設】

(※1)「サステナビリティ・リンク・ローン」および「ＤＸファイナンス」について
サステナビリティ・リンク・ローンとは、お客さまがサステナブル経営を目指すにあたって重要な目標となるサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（以下、SPT）を設定し、ＤＸ経営コンサルティングの提供などを通じて、SPT 達成に向け支援を行う「伴走支援型融資」です。

本融資スキームはサステナビリティ・リンク・ローン原則並びにサステナビリティ・リンク・ローンガイドラインに適合しており、その適合性について商工中金または外部評価機関が評価を行い、透明性を確保しています。商工中金は、サステナビリティ・リンク・ローンフレームワークを策定し、本フレームワークに則って実施される融資が国際原則等に適合していることについて、株式会社日本格付研究所より評価書を取得しております。

ＤＸファイナンスとは、『ＤＸ経営』に特化して、野心的な目標（SPT s）を定め、その達成を通じてお客さまのＤＸを推進するサステナビリティ・リンク・ローンです。

(※3) 今回の同社の取組み及び本融資は、上記のサステナビリティ・リンク・ローンフレームワークに準拠しています。その評価結果や KPI 等については、商工中金 HP 掲載の「ＤＸファイナンス評価書」をご覧ください。

(※4) ＢＩＰＲＯＧＹ株式会社は企業のＤＸ実現のためのＩＴソリューションなどを提供するＩＴ企業です。2022 年 4 月 1 日に日本ユニシス株式会社から会社名（商号）を変更しました。

(※5)「ＤＸ・ＩＴ診断プロ」について
「ＤＸ・ＩＴ診断プロ」とは商工中金とＢＩＰＲＯＧＹ株式会社が協業して実施する中小企業向けのＤＸ推進にかかるコンサルティングサービスです。ＤＸファイナンスとあわせて実施し、課題を深堀し解決策を明確化することで実効性のあるＤＸ推進計画を策定するとともに、ＤＸ認定の申請を支援します。

